

しんろ		
Go! Beyond ～今を乗り越え、その先へ～	川内村長 遠藤 雄幸	2
企業訪問		
岩電機工事 株式会社 ～「電気」を通じて地域貢献に力を尽くす企業～		4
調 査		
確かな品質が認められてきた福島県の清酒 ～全国新酒鑑評会で6年連続の金賞受賞数日本一～		9
福島経済マンスリー		
8月の県内経済は、一部に弱い動きがみられ、 全体では持ち直しの動きが緩やかになっている。		22
講 演		
中間選挙を控えたトランプ政権の動き	笹川平和財団 上席研究員 渡部 恒雄	30
寄 稿		
福島県国際交流協会設立30周年を迎えて	公益財団法人 福島県国際交流協会 理事長 今野 順夫	37
福島県の取り組み・施策シリーズ		
「福が満開、福のしま。」 ふくしま秋・冬観光キャンペーン2018 開催中！ 福島県 観光交流課		40
信達の歴史シリーズⅡ		
第8回 宿場町 <small>とめおんな</small> 一留女 <small>あすまこ</small> 一東 <small>あきんど</small> 講商人鑑 <small>かがみ</small>	福島市史編纂室 守谷 早苗	43
私の研究		
福島における「凍みの食文化」の継承と発展のために -凍みもちの作製と利用について- 郡山女子大学 短期大学部 健康栄養学科 教授 坂上 茂		48
企業法務セミナー		
民法（債権法）改正の要点 ⑧	渡辺健寿法律事務所 弁護士 渡辺 健寿	52
税務・財務・会計相談 Q&A		
中小企業経営者が押さえておきたい 事業承継税制・M&A税制・組織再編税制-Ⅱ	村上敬子税理士事務所 税理士 村上 敬子	55
地方経済天気図		61
県内復興・経済日誌（2018年9月）		62
主要経済指標		64



<今月号の表紙：天山文庫（川内村）>

写真提供：川内村役場

いわき市出身で「蛙の詩人」と呼ばれた草野心平が初めて川内村を訪れたのは1953年のことでした。以後、たびたび村を訪ね村人との交流を続け、1960年に名誉村民となったのを機に、村に自身の蔵書3,000冊を寄贈しました。それを収蔵するため、文字どおり村民が「一木一草」を持ち寄り、村あげでの労働奉仕（ボランティア）によって建てられたのが天山文庫です。「天山」は東洋と西洋を結ぶシルクロードのルート上にある中国・天山山脈になぞらえ心平が命名したもので、「中央とみちのくとの文化交流の接点であれ」という思いが込められています。この季節は藁葺き屋根の文庫と色とりどりの紅葉が、これも心平の命名による「十三夜の池」に美しく映え、深まりゆく秋を鮮やかに彩ります。